

[okazaki\_26]

活動タイトル	G8 サミット市民フォーラム北海道で学習会企画「生物多様性と気候変動」
実施日	2008年3月1日
場所	(札幌市)
対象数	55人
内容	<p>所属する G8 サミット市民フォーラム北海道（以下、市民フォーラム）で、「生物多様性と気候変動」と題して学習会を企画・開催しました。</p> <p>《内容》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講演「生物多様性とは何か」 講師 金井塚務さん（NGO 広島フィールドミュージアム 代表）</li><li>・講演「気候変動 バリ会議（COP13/CMP3）から洞爺湖サミットへ日本の課題と期待すること」 講師 浅岡美恵さん（NPO 法人 気候ネットワーク 代表）</li></ul> <p>市民フォーラムは、今年の7月に洞爺湖で開かれる G8 サミットの機会を、一過性のイベントにせず、これからの北海道や地球の未来を考えていくきっかけにしようと、道内の NPO・NGO・市民団体が集まって作ったネットワークです。市民フォーラムには、環境団体の他、人権や平和、開発、貧困など、多様な活動をしている団体が集まり「サミットを市民に開かれたものに」ということで活動しています。</p> <p>「市民に開かれたサミット」という意味は、サミットで取り上げられるテーマを、市民が自分たちのこととしてとらえ、その解決策を考えていくことや、政府や自治体に対して、より良い解決策について提言していくことなどがあります。その一環として、上記の学習会を開きました。</p> <p>講師の一人、浅岡さんは、京都議定書が作られた COP3 の時から、国や自治体に対していろいろな働きかけをしてこられた方です。京都会議の時には、自治体が COP3 を開催する意味や責任を自覚するよう、市民の側から働きかけていったことや、国際会議での政府の発言をしっかりウォッチし、適切な働きかけや、市民への報告を通して、よりよい成果をあげていくよう取り組んでおられること、また、外国の NGO の取り組みの質の高さなど、参考になるお話がたくさんありました。</p> <p>市民フォーラムでは、来月以降も、世界と日本の課題を考える学習会を開催していきます。4月5日は、所属するもう一つの団体「環境活動コンソーシアム えこらぼ」と共催で「私たちの食卓とグローバル化」と題した学習会を開催する予定です。これらの取り組みを通して、気候変動を始めとした世界と日本の課題を、人々が自分のことととらえ、課題解決への取り組みが少しでも進んでいくと良いなあ、と考えています。</p> <p>G8 サミット市民フォーラム北海道↓ <a href="http://www.kitay-hokkaido.net/">http://www.kitay-hokkaido.net/</a></p>

実施写真等